

JLCC 授業シラバス

講義コード	JL103
講義科目名	日本語・日本文化概論 A
開講年度	2019-2020
開講学期	秋学期
曜日時限	金曜日 2 時限
必修選択	選択必修
単位数	2 単位
担当教員	郭 俊海
使用言語	日本語
教室	センター5 号館 5701
授業概要・目標	有名な作家の作品を読むことを通じ、日本語の力をつける。具体的には、様々なスタイルの文章（小説）にふれ、これまで習った文法のレビューを行う。また、作家の感じ方や考え方を正確に読み取り、語彙を増やしながら文学作品（小説）を読み、それに対する自分の考えを述べ、話す力や書く力を伸ばしていく。さらに、それぞれの作品の背景にある社会の様子を捉え、当時の社会状況を理解し、総合的に考える力を育成する。
授業形態	配布された教材（作品）を読み、タスクシートの質問の答えを書いてクラスに持って来る。クラス活動では、3-4 人のグループに分かれ、時代や作家について、各自が書いてきたタスクシートの答えを紹介しあい、それについてみんなで話し合ってみる。
履修に関わる注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 必ず予習をしてくること。 2. 宿題は必ず提出期限までに提出すること。 3. できるだけ欠席や遅刻をしないようにすること（やむを得ない場合の欠席や遅刻は必ず連絡すること）。
授業計画（予定）	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション「外国語を学ぶ」とは？「社会や文化を学ぶ」とは？ 2. 文学作品を読む練習 川端康成「写真」（1924 年） 3. 近代日本文学の背景 1 夏目漱石 1 4. 夏目漱石 2 5. 近代日本文学の背景 2 芥川龍之介 1 「地獄変」 6. 芥川龍之介 2 7. 発表 1（私の国の文学作品紹介） 8. 近代日本文学の背景 3 志賀直哉 1 「清兵衛と瓢箪」 9. 発表 2（私の国の文学作品紹介） 10. 志賀直哉 2 11. 発表 3（私の国の文学作品紹介） 12. 近代日本文学の背景 4 大岡昇平「野火」 13. 発表 4（私の国の文学作品紹介） 14. 近代日本文学の背景 5 遠藤周作「侍」 15. まとめ
テキスト	毎回プリントを配布する。
成績評価	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平常点 20%（授業態度、教室活動に貢献できるかなど） 2. 発表 10% 3. 課題（タスクシート）70%
その他 （自由記述欄）	発表のガイドラインは最初の授業時に配布する。